

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持車両整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美瑛町		
交付金事業実施場所		上川郡美瑛町本町4丁目		
交付金事業の概要	<p>美瑛町では、電源立地地域対策交付金を活用して、頻発・大規模化する多様な自然災害に迅速に対応できるよう、防災体制の充実強化のため、災害時における道路維持車両の整備を実施します。 (維持小型トラック車 1台) (仕様: トヨタ ダイナ、形式 LDF-KDY281、総排気量 2.98L、軽油 AT 4WD、乗車3人ほか付属品)</p>			
総事業費	2,559,600	交付金充当額	2,526,148	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,526,148	
交付金事業の成果目標	<p>美瑛町の平成27年国勢調査における人口は、10,292人となっています。近年多発する局地的な大雨や長雨の発生が洪水や土砂災害を増大させていることや、昨年台風による甚大な被害を受け、災害時の緊急対応の重要性を改めて感じ経験したことから、広域な面積を有し活火山の麓に位置する美瑛町の災害対策への強化は、町民の生命と財産を守るうえで極めて重要であると考え、緊急時に迅速に対応できる専用の防災・災害車両の整備を行います。この車両整備の整備により、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進するとともに、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金の成果目標を達成するためには、防災・災害対応車(維持小型トラック車)1台を配備する必要があり、これにより、災害時における緊急対応や防災対応について充実が図られ、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進することができます。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、平成29年9月1日に防災・災害対応車(維持小型トラック車)1台を整備することができ、その後発生した局地的な大雨や台風などの防災・災害対応に出動しました(約2か月間で出動日数42日)。緊急時に迅速に対応できる専用の防災・災害車(維持小型トラック車)が整備できたことにより、災害時における緊急対応や防災対応について充実が図られ、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進できました。また、今後についても防災・災害対応時に当該車両を使用することにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	車両購入	指名競争入札	旭川トヨタ自動車(株)タムザ神居店	2,559,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防災・災害対応車両整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美瑛町		
交付金事業実施場所		上川郡美瑛町本町4丁目 大雪消防組合		
交付金事業の概要		美瑛町では、電源立地地域対策交付金を活用して、頻発・大規模化する多様な自然災害に迅速に対応できるよう、防災体制の充実強化のため、防災・災害対応車両の整備を実施します。 (大雪消防組合美瑛消防署に配備する防災・災害対応車両1台) (仕様: トヨタ タウンエース、形式 DBF-S412M、総排気量 1.49L、ガソリン AT 4WD、乗車5人ほか付属品)		
総事業費		1,857,600	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,800,000 1,800,000
交付金事業の成果目標		美瑛町は、東川町・東神楽町・当麻町・比布町・愛別町と共同で構成する大雪消防組合に所属しています。平成27年国勢調査における人口は、10,292人となっています。近年多発する局地的な大雨や長雨の発生が洪水や土砂災害を増大させていることや、昨年台風による甚大な被害を受け、災害時の緊急対応の重要性を改めて感じ経験したことから、広域な面積を有し活火山の麓に位置する美瑛町の災害対策への強化は、町民の生命と財産を守るうえで極めて重要であると考え、緊急時に迅速に対応できる専用の防災・災害車両の整備を行います。この車両整備により、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進するとともに、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。		
交付金事業の成果指標		本交付金の成果目標を達成するためには、大雪消防組合美瑛消防署に防災・災害対応車(資機材搬送車)1台を配備する必要があり、これにより、災害時における緊急対応や防災対応について充実が図られ、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進することができます。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、平成29年7月21日に防災・災害対応車(資機材搬送車)1台を整備することができ、その後発生した局地的な大雨や台風などの防災・災害対応に出動しました(約2か月間で出動日数36日)。緊急時に迅速に対応できる専用の防災・災害車両が整備できたことにより、災害時における緊急対応や防災対応について充実が図られ、地域住民が安心・安全に暮らせるようまちづくりを推進できました。また、今後についても防災・災害対応時に当該車両を使用することにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
車両購入		指名競争入札	美瑛町農業協同組合	1,857,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				